

町長 だより



秋の長雨ということで、つい先日まで恨めしい程であった日差しが懐かしく感じられるような気候が続いていますが皆さまはお元気にお過ごしでしょうか？

先月は、福祉センターで恒例の“敬老会”を開催いたしました。今年は100歳と白寿の方がそれぞれ1名、米寿の方が45名、喜寿の方が98名、合計145名の皆さまに記念品をお贈りしました。会場の皆さまの元気な姿を拝見し、大いに感激すると共に、今日の朝日町を創ってくださった皆さまに深い感謝の念を抱かせていただきました。

さて、今年は例年以上に秋雨前線が活発な上に台風が発生が多いことから、大雨による災害が全国各地で発生しております。当町ではこれまでのところ大雨による被害の発生はありませんが、日頃から天気予報や台風情報に気を付けて事前の準備を心がけていただきますようお願いいたします。

また、当町では、熊本地震で被災した“宇城市”に保健師1名を含め2名の職員を派遣しました。現地では、被災された方の健康状態の確認や健康相談、罹災証明書の発行受付業務等に従事しました。

今回の職員派遣を通じて、災害への備えや被災者支援の重要性を改めて認識したところです。

季節は秋を迎え過ごしやすいい日も増えてまいりました。10月は“スポーツの秋”ともいわれ、町内でも、あさひ園・小学校運動会、中学校体育祭、町民グラウンドゴルフ大会、ヴィアティン三重の朝日町サンクスマッチ、美し国三重市町対抗駅伝の選手選考会など、スポーツ関連行事が目白押しとなっていることから、これからは晴天に恵まれた、爽やかな天候となることを心から願っております。

結びになりますが、今年はインフルエンザの流行が既に始まっているとの報道があります。また、コロナウイルス感染症も油断できません。さらに、これからは夏の疲れが出てくる時期といわれております。皆さまには、くれぐれも“休養”と“栄養”を取ることを心がけていただきますようお願いいたします。

令和8年10月1日

町長 矢野純男

今月の表紙

元気いっぱい！稲刈り体験

9月10日（木）、朝日小学校5年生の児童が5月に田植えを体験した田んぼで稲刈りを行いました。秋晴れの中、農業法人「農事組合法人匠ファーマーズ三重朝日」の皆さんやJAみえさたの職員からアドバイスを受け、児童たちは慣れない鎌を手にながらも、一生懸命に稲を刈り取りました。稲刈り後には児童から次々と質問が飛び出し、匠ファーマーズ三重朝日の皆さんが、一つずつ分かりやすく答えてくださいました。

収穫されたお米は、後日、学校給食として提供される予定です。このように、地域農業に触れながら食育として食の大切さを学べる機会を大切にしています。

